



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成27年 6月26日発表
担当課:商業観光課

事業の名称等

熊谷うちわ祭について

1. 日時

平成27年7月20日(月祝)～22日(水)

2. 場所

熊谷市街地、お祭り広場ほか

3. 事業概要

熊谷で江戸時代から続く八坂神社の祭礼。“関東一の祇園”と呼ばれ、例年、3日間の開催中に約70万人の観光客が訪れる、本市を代表するお祭りである。

21日、22日には、国道17号を含めた市街地で交通規制が行われ、12台の山車・屋台が勇壮な熊谷囃子を響かせながら巡行する。

熊谷市観光協会にて、市街地の混雑の緩和・交通対策として、21(火)、22日(水)にパーク&ライド事業を実施します。

今年で3年目となるが、お祭り期間中の21日(火)の朝、コミュニティひろばに志賀高原、湯田中・渋温泉のある長野県山ノ内町から雪と足湯が届きます。さらに今年は、祭来訪者に山ノ内町にお越しいただきたいということから、78軒の旅館・ホテルや土産物などにも使える40%プレミアムの付いた「やまのうちまちプレミアム付商品券」を販売いたします。

4. 特徴やPRポイント

今年は、「魁(さきがけ)～新たなうちわ祭レガシー(遺産)の創出」をテーマに、お客様をお迎えします。無事故で盛大なお祭りを継続するため、新たに安全大会及びうちわ祭大学を取り行います。

昭和40年代に山車・屋台を先導していた「大うちわ」が復活します。各町への授与は7月20日(月祝)初叩き合いにおいて駅前ロティアラ前で行います。

開催の事前PRとして、「大うちわ」と12町区の山車・屋台の説明パネル展示を7月2日から19日(日)まで駅コンコースで行います。

5. その他

疫病退散、五穀豊穰など人々の祈りや願いを込めて始められた。名前の由来は、渋うちわを客にふるまったことによる。

※ 資料の有無(有 ・ 無)

担当者 熊谷市産業振興部商業観光課 観光振興担当副参事 島村博文

連絡先 048-524-1111 内線513